青森圏域連携中枢都市圏 【 令和2年度の実績等 】(主な事業概要)

■ビジョンに記載している取組

7企業誘致関係機関連携事業

【事業概要】

・東青地域全市町村及び各商工会議所や商工会が一体となった協議会を組織し圏域の企業立地の促進に向けた活動 を実施。



【令和2年度の実績】

- · 令和3年2月2日 青森圏域企業誘致協議会設立総会(書面開催)
- ・経済誌や新聞に青森圏域の企業立地環境を紹介するPR広告を掲載(計12件)

【連携事業で得られた効果】

・これまで単独の自治体では企業誘致に係る取組みを実施することが困難であったが、 本事業の連携により、現在検討を進めている企業誘致に圏域ホームページの活用が期 待できる。

指標	2020年度実績値 (2020年度目標値)	進捗評価	2024年度目標値
圏域への 立地企業数(累計)	3件 (3件)	А	16件

25東青母子保健広域ネットワーク事業

【事業概要】

・圏域の母子保健の向上を図り、切れ目のない支援を実施するため、産科医療機関等を構成員とし、健康データや事例等について情報を共有する「東青母子保健広域ネットワーク会議」を開催。



【令和2年度の実績】

・令和3年2月4日 東青母子保健広域ネットワーク会議開催

【連携事業で得られた効果】

・東青地域の母子保健医療の現状や課題について共有することができ、有意義であった。 母子保健サービスについては、他の自治体の運営についても把握することができ、今 後の運営にも参考にできるところがあった。また、子育て世代包括支援センターや母 子保健医療など自治体によっての現状がさまざまなので、今後も会議で協議を重ね、 東青地域に居住する妊産婦が同じようなサービスを受けることができるようにしてい きたいと考える。

指標	2020年度実績値 (2020年度目標値)	進捗評価	2024年度目標値
会議開催回数	1回 (1回以上)	А	1回以上/年度

23一時預かり事業

24病児一時保育事業

【事業概要】

- ・子育て支援のため、通院等の突発的な事情等により一時的に家庭での保育が困難と なった場合に、圏域の保育所等で乳幼児を相互に受け入れ。(一時預かり)
- ・小学校3年生以下の病気の児童を、保護者が就労等の理由により、自宅で保育が困難 な場合に、一時的に青森市の保育所等で受け入れ。 (病児一時保育)

【令和2年度の実績】

・一時預かり年間延べ利用者数(うち他連携市町村からの受入)

一般型 5,732人 (97人) 外ヶ浜町: 蓬田村から60人、青森市から19人

青森市:平内町から16人、外ヶ浜町から2人

幼稚園型 86,921人(297人) 外ヶ浜町:蓬田村から273人

青森市:蓬田村から24人

・病児一時保育年間延べ利用者数 360人

【連携事業で得られた効果】

- ・自治体の保育所等において待機児童が発生した場合に、これまでは対応困難であったが、今後は連携による一時預かり事業の活用が期待できる。
- · 勤務先が青森市である保護者も多く、病児一時保育事業は今後利用する可能性が高 い事業と考える。

指標	2020年度実績値 (2020年度目標値)	進捗評価	2024年度 目標値
一時預かりを希望者 が利用できた割合	100% (100%)	А	100%
病児一時保育を希望者 が利用できた割合	100% (100%)	А	100%





青森圏域連携中枢都市圏 【 令和2年度の実績等 】(主な事業概要)

■ビジョンに記載している取組

26食生活改善推進員養成事業

【事業概要】

・圏域住民の食生活改善を図ることを目的に、地域で食生 活改善のボランティア活動ができる食生活改善推進員の 養成講座を開催。

【令和2年度の実績】

·食生活改善推進員会新規入会者 17人(今別町4人、青森市13人) 〈養成講座5回開催〉

【連携事業で得られた効果】

- ・令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定していた調理実習や講 話などの活動はできなかったが、本事業の連携により、人材の育成ができたことで、 今後、自治体から委託する食育講座等に協力いただくなど、住民の健康づくりが進む ことが期待できる。
- これまで各自治体が個別に行っていた食生活改善推進員養成講座を圏域市町村合同で 実施することによって、事務の効率化につながるとともに、広い専門職種の指導を受 けることができるようになることから、食生活改善推進員の質の向上にもつながるこ とが期待できる。

指標	2020年度実績値 (2020年度目標値)	進捗評価	2024年度目標値
食生活改善推進員会 新規入会者数	17人 (15人)	А	15人

37水道事業の広域連携事業

【事業概要】

・圏域における技術水準の維持向上及び経営効率化のため、 災害訓練や指定業者研修会の共同開催、平時・緊急時の 水質管理等を一体的に実施。



【令和2年度の実績】

- ・令和2年 4月1日 蓬田村簡易水道水質検査業務の青森市水道部への委託開始
- ・令和2年10月1日 合同災害訓練(情報伝達訓練)
- ・令和2年10月2日 合同災害訓練(平内町へ応援給水隊参集・応急給水・応急復旧)

【連携事業で得られた効果】

・本事業の連携により、これまで民間委託としていた水質検査業務を青森市水道部へ委 託できるようになり、委託料金の大幅軽減が図られた。また、連携市町村が有する資 機材や人材ネットワークを活用することで、災害等により破損した水道施設の早期復 旧が期待できる。

指標	2020年度実績値 (2020年度目標値)	進捗評価	2024年度目標値	
災害訓練の 共同開催回数	1回 (1回以上)	А	1回以上/年度	

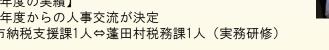
47職員人事交流

【事業概要】

・様々な行政課題の解決や圏域職員の資質向上のため、 人事交流を促進。

【令和2年度の実績】

・令和3年度からの人事交流が決定 青森市納税支援課1人⇔蓬田村税務課1人(実務研修)



【連携事業で得られた効果】

圏域内の市町村間において、人事交流を行うことにより、派遣職員の職場でのスキル アップが図られるほか、人事交流終了後に派遣先となっていた自治体職員との新たな 繋がりができる効果が期待できる。

指標	2020年度実績値 (2020年度目標値)	進捗評価	2024年度目標値
人事交流人数(累計)	_ (_)	_	8人

48職員研修

【事業概要】

・圏域職員の資質向上のため、共通する職員研修の一部を 合同開催。

【令和2年度の実績】

- · 令和2年8月18日 管理者研修 99人(今別町2人、蓬田村1人、青森市96人)
- ・令和2年10月1日~2日 AED研修 51人(今別町2人、外ヶ浜町1人、蓬田村3人、青森市45人)
- · 令和2年11月10日 不当要求防止責任者講習 27人

(今別町2人、外ヶ浜町1人、蓬田村2人、青森市22人)

· 令和3年2月9日~10日 接遇研修 55人(蓬田村2人、青森市53人)

【連携事業で得られた効果】

・管理職向け研修や接遇研修に関しては、自治体単独の少ない人数で実施をしても、緊 張感がなく必要性を感じることが難しいが、本事業の連携により、他市町村と一緒の 研修を受講することで、緊張感・重要性・他市町村の心構えを感じることもでき、有 効と考える。

指標	2020年度実績値 (2020年度目標値)	進捗評価	2024年度目標値	
合同研修開催回数	4回 (1回以上)	А	1回以上/年度	